

復習シート 第四学年 国語

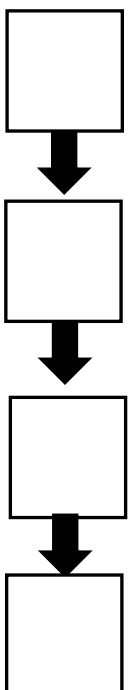


組	番号	名前
---	----	----

【国語辞典に出てくる順に言葉を並びかえる問題】 **レベル6・7**

① 次の1～4の言葉を国語辞典で調べるときに出てくる順番にならびかえましょう。

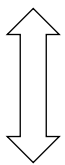
- 1 ふうせん
- 2 プール
- 3 ふうりん
- 4 ふるさと



【反対の意味の言葉・似ている意味の言葉を書く問題】 **レベル1～3**

② 次の——言葉と反対の意味の言葉、似ている意味の言葉を書きましよう。

1 とびらをあげる。



とびらを

【反対の意味】

2 両チームのとく点は等しい。



両チームのとく点は

【似ている意味】

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】 **レベル4・5**

③ 次の文章の——のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中から

それぞれ一つ選びましよう。

① 夏休みに、読書カ|ン想文を書いた。

- 1 寒
- 2 漢
- 3 感
- 4 館

② わたしの兄は、野キ|ュウ部に入っています。

- 1 究
- 2 級
- 3 急
- 4 球

復習シート 第四学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【国語辞典に出てくる順に言葉を並びかえる問題】

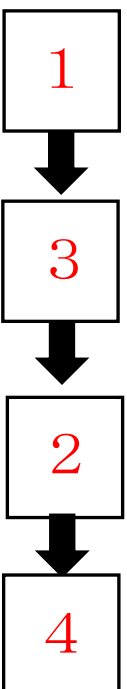
1 次の1～4の言葉を国語辞典で調べるときに出てくる順番にならびかえましょう。

1 ふうせん

2 プール

3 ふうりん

4 ふるさと

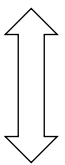


レベル 6・7

2 【反対の意味の言葉・似ている意味の言葉を書く問題】

2 次の——言葉と反対の意味の言葉、似ている意味の言葉を書きましよう。

1 とびらをあげる。



とびらを

しめる。

【反対の意味】

レベル 1～3

2 両チームのとく点は等しい。 || 両チームのとく点は

同じ。

【似ている意味】

レベル 4・5

【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

3 次の文章の——のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中から

それぞれ一つ選びましよう。

それぞれの漢字の意味から考えましよう。

① 夏休みに、読書カ|ン想文を書いた。

1 寒

2 漢

3 感

4 館

3

② わたしの兄は、野キ|ュウ部に入っています。

1 究

2 級

3 急

4 球

4

復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



コナド

組
番号
名前

【文中の主語、述語にあたるものを選択する問題】 レベル6・7

① 次の文の主語、述語を——線部1～4の中からそれぞれ選びましょう。

(1) 今日、ぼくも 六時に 起きた。

主語
述語

(2) ぞうが 赤い りんごを 食べた。

主語
述語

【文中の修飾語にあたるものを選択する問題】 レベル6・7

② 次の文の修飾語を——線部1～3の中からそれぞれ選びましょう。

(1) 黄色い チューリップが さいた。

(2) 星が きらきら 光っている。

【漢字の部首を選択する問題】 レベル4・5

② 次の(1) (2)の漢字の「へん」を書きましょう。また、その「へんの名前」を

あとの1～4の中からそれぞれ一つ選びましょう。

(1) 持 へん へんの名前

(2) 港 へん へんの名前

- 1 たけかんむり
- 2 にんべん
- 3 てへん
- 4 さんずい

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

模範解答

【文中の主語、述語にあたるものを選択する問題】レベル6・7

① 次の文の主語、述語を——線部1～4の中からそれぞれ選びましょう。

(1) 今日、ぼくも 六時に 起きた。

主語は、「だれは(が)(も)」「何は(が)(も)」などを表す言葉です。述語は、「どうする」や「どんなだ」「なんだ」などを表す言葉です。

主語

2

述語

4

(2) ぞうが 赤い りんごを 食べた。

主語

1

述語

4

【文中の修飾語にあたるものを選択する問題】レベル6・7

② 次の文の修飾語を——線部1～3の中からそれぞれ選びましょう。

(1) 黄色い チューリップが さいた。

修飾語は、主語や述語をくわしく説明する言葉です。

1

(2) 星が きらきら 光っている。

修飾語は、主語や述語をくわしく説明する言葉です。

2

【漢字の部首を選択する問題】レベル4・5

② 次の(1) (2)の漢字の「へん」を書きましよう。また、その「へんの名前」を。あとの1～4の中からそれぞれ一つ選びましよう。

(1) 持

へん

扌

へんの名前

3

(2) 港

へん

氵

へんの名前

4

「てへん」の漢字の多くは、「手」に関係がある意味をもっています。「さんずい」の漢字の多くは、「水」に関係がある意味をもっています。

- 1 たけかんむり
- 2 にんべん
- 3 てへん
- 4 さんずい